

# 高断熱が招く結露、付加断熱でなくす結露

＝ 南雄三氏の突っ込みに岩手住環境技術研究会顧問 本間義規教授が答える ＝

岩手住環境技術研究会で『結露』をテーマにセミナーを開催する運びとなりました。

『結露』と言えば、従来からの窓の結露、タンスの裏や押入れの結露、高气密・高断熱住宅なのに、窓の内障子を開けたら結露していた。改修で内窓をつけたら他の窓に結露した。等々の事象が想定されます。

皆さん、その原因はなんなのか？  
ご理解いただいているでしょうか？

ここ数年ZEH化が推進され、建物の高断熱化が進む傾向となり、新たな断熱施工【付加断熱(充填断熱と外張り断熱の併用)】の取組みを始める方も多いことと思われます。その際の内部結露問題、また、基礎断熱を採用された場合の床下の結露問題等が懸念され、それに対する配慮・対策が必要となります。

そこで、おなじみの**住宅技術評論家 南雄三先生**と、住宅結露のスペシャリストである**宮城学院女子大学教授 本間義規先生**をお呼びし、南先生からは結露の基本的な部分の解説を、その上で本間先生には学術的な立場からより詳しく解説頂き、その後、トーク形式で議論いただくことになりました。

両氏を講師に招いたセミナーは大変貴重です。是非この機会にご参加くださる様お勧めします。



**南 雄三**  
(住宅技術評論家)

1949年東京生まれ。明治大学経営学部卒。住宅の省エネや環境にまつわる最先端の研究成果を、分かりやすく伝えるのを得意とする住宅技術評論家。



**本間義規教授**

(宮城学院女子大学教授)  
北海道大学工学部をご卒業後、北海道立寒地住宅都市研究所に所属されその後岩手県立大学盛岡短期大学部を経て現在、宮城学院女子大学学芸学部生活文化デザイン学科 教授。熱・湿気・省エネのスペシャリスト

日 時：2018年10月30日(火)  
受付開始 13:00  
13:30~16:30  
会 場：アピオ(岩手産業文化センター)  
滝沢市砂込389-20  
会議場2F 第四会議室  
無料駐車場あり

参加費：2,000円  
(テキスト、資料、飲み物代)  
※テキスト：建築技術 2018年1月号

締めきり：2018年10月15日(月)  
定 員：120名 申し込み順



## ▶アクセス



主催：岩手住環境技術研究会  
協賛：東北電力株式会社 岩手支店  
後援：一般社団法人 岩手県建築士会  
後援：一般社団法人 岩手県建築士事務所協会

## 申 込 込 込

申込先 FAX: 019-636-1936 もしくは mail: info@iwate-jukan.com

岩手住環境技術研究会 事務局 立花 宛 電話は 019-636-1772 です

会社名 \_\_\_\_\_

参加者名 \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_

参加者名 \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

メールアドレス \_\_\_\_\_

※ お早めに申し込み下さい。 定員になり次第締め切りとさせていただきます。